

2018年8月10日

阪急電鉄株式会社
阪急阪神不動産株式会社

「フードインキュベーション」施設と「イベントスペース」で構成する 「阪急中津スクエア」を開設

「食」に係るスタートアップを支援する育成プログラム「フードインキュベーション」を展開し
中津から梅田エリアの更なる活性化を図ります



阪急電鉄株式会社(本社:大阪市北区、社長:杉山健博)と阪急阪神不動産株式会社(本社:大阪市北区、社長:若林常夫)は、食をはじめとする各種イベントでご利用いただける施設「阪急中津スクエア」を、本日、阪急電鉄の中津高架下に開設しました。同所を活用して関西から「食に係る起業家」を目指すスタートアップを支援する育成プログラム「フードインキュベーション」を展開し、大阪・梅田エリア全体の更なる活性化を推し進めてまいります。

「阪急中津スクエア」は、梅田の中心にほど近い阪急電鉄の中津高架下に位置しており、キッチンスペースを備えた「OSAKA FOOD LAB」やイベントスペースからなる施設です。また、「フードインキュベーション」とは、①キッチンスペースの提供、②飲食ビジネスの専門家チームによる育成支援、③フードマーケットやセミナーの開催を通じた商品販売機会の提供、④国内外からの食ビジネス関係者との交流機会の提供、といった育成プログラムで、「食に係る起業家」を目指すスタートアップを支援する取組のことで。

現在、国内では、こうした「食」のスタートアップ育成プログラムは、まだまだ浸透していませんが、この「阪急中津スクエア」を拠点に、当社グループが先導的に取り組むことで、「食」にまつわる様々な関係者が交流し、また、飲食関連店舗の開業や既存店舗の新業態、新メニューや新商品の開発といった、新たなビジネス創出に繋げていくことにより、中津から梅田エリアの更なる活性化を図ってまいります。

概要は、次頁のとおりです。

「阪急中津スクエア」の概要

■所在地:大阪市北区中津1-1-36 (阪急電鉄中津高架下)

■施設面積:約700㎡

①「OSAKA FOOD LAB」

1 実施内容 : 育成プログラム「フードインキュベーション」を通じて、「食」で起業を目指すスタートアップを支援します。

《 具体的な施策 》

- (1) キッチンスペースの提供
- (2) 飲食ビジネスの専門家チームによる育成支援
- (3) フードマーケットやセミナーの開催を通じた商品販売機会の提供
- (4) 国内外からの食ビジネス関係者との交流機会の提供

2 開設日 : 2018年8月10日(金)

※今年度を実施予定のフードマーケットの内容およびその他詳細情報については、公式WEBサイト(<http://www.osakafoodlab.com>)で随時情報を更新してまいります。



②「イベントスペース」

1 面積 : 約400㎡

2 用途 : 各種イベント(飲食・音楽・展示会)等

3 利用開始日 : 2018年8月10日(金)

4 利用可能時間 : 10時~22時

5 運営管理 : 株式会社阪急アドエージェンシー 阪急交通媒体部 (TEL:06-6373-6803)

【「阪急中津スクエア」所在地 / 施設平面図】



以上